



一人は万人のために、
万人は一人のために

生協の理念

わたり病院玄関に掲げてあります

ふくしま



発行所
福島医療生協

医療生協

2018年3月号 第389号
発行責任者 渡辺 幸夫
<http://watari-hp.jp/>

福島医療生活協同組合	TEL 024-522-1236	〒960-8141	福島市渡利字中江町66番地
医療生協わたり病院	TEL 024-521-2056	〒960-8141	福島市渡利字中江町34番地
生協いの診療所	TEL 024-562-4120	〒960-1301	福島市飯野町字後川27-2
医療生協わたり病院附属 ふれあいクリニックさくらみず	TEL 024-559-2664	〒960-0241	福島市笹谷字塗谷地20-1

3000万人の 平和の声を届けよう!!

安倍9条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名



▲コープmart保原店頭で訴え



▲雨の中、川俣ファンズ店頭にて

私たち日本に住む国民は、七十年以上、直接には戦争を経験していない国の中で生きてきました。しかしこのまま行けば、次の世代が戦争を経験することになってしまいかもしれません。でも、どんなに政治的な議論をして、「戦争をしたらはならない」という想いだけは、誰もが疑いなくイエス!と言えるものです。憲法で戦争を放棄すると決めた国、日本。そ



▲蓬莱いちい店頭にて

の憲法九条が変えられようとしています。福島医療生協では各地域で多くの組合員が「安倍九条改憲NO! 憲法を生かす全国統一署名」に取り組んでいます。署名目標は二万人(全国で三千万人)です。大きな犠牲のもとに築かれた平和という遺産を、次の世代にきちんと手渡しできるかは、私たちひとりひとりが一歩を踏み出せるかどうかにゆだねられています。みなさんのご協力、ご参加をお願いいたします。



▲コープmart方木田店内にて

日本国憲法第二章第九条

一、日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
二、前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

「戦争のつくりかた」(DVD)を みんなで観ましょう!

この国が戦争へと近づいていくのではないが、新たに戦争の悲しみと不条理を繰り返してはならないと考えた人々たちによって制作された短編映画です。しかし、いまの日本や私たちの日常は映像に描かれている「戦争へと導かれていく国」の姿へと日々近づいているようです。



〈署名について〉

- ・日本にお住まいの方であれば、年齢・国籍を問わず署名できます。
- ・署名は原則的に自筆でお願いします。ただし、自筆で書けない事情があり、ご本人の承諾があれば、代筆も可能です。
- ・事務局にご連絡をいただければ、署名に必要な資料(署名用紙、チラシなど)は必要枚数お届けいたします。
- ・いただいた署名は、政府へ提出する以外の目的では、使用いたしません。

〈署名集めのおお願い〉

・ご不明な点がありましたら、組合員活動部(四ページ参照)までお問い合わせください。
この署名活動を成功させる為には、皆さんお一人お一人の署名も大事ですが、よりたくさんの署名を集めるには、多くの方が署名を集める側に回って頂くことも大事です。署名を集めるなんてやっとな事ないと言う方も多いと思いますが大丈夫です!ぜひ、一緒に取り組みましょう!

医療費でお困りの方はご相談ください

「無料または低額診療事業」



医療生協わたり病院
医療介護相談室
室長 矢吹 圭子

わたり病院では二〇二一年七月より、無料または低額で医療が受けられる、「無料または低額診療事業」を行っています。

「無料または低額診療事業」とは、社会福祉法第二条第三項に規定されているもので、経済的な理由によって必要な医療を受ける機会を制

限されることの無いよう、生計困難者のための無料または低額な料金で診療を行う事業のことです。ここでは、当院における「無料または低額診療事業」の紹介をさせていただきます。多くの皆様にごこの事業をお知らせしたいと思

の不安があり受診を控えていた方が、救急車で運ばれてきたときにはすでに手遅れだったという死亡事例は、全日本民医連の調査でも二〇一六年の一年間に五十八事例あったと報告されています。

社会保険制度の改善が進み、今、医療費の自己負担は増加の一途をたどっています。その中で、医療費の支払いが困難で治療を中断した方や、生活の困窮から支払い

当院にて実施しているのが「無料または低額診療事業」です。保険証がない方や短期保険証、資格証明書の方、リストラや失業のため一時的に収入がなくなった方、医療費

サービス付き高齢者住宅

ひだまり誕生日イベント

誕生日という特別な日を私達スタッフも一緒に祝い出来たら…という想いから始まった、入居者の誕生日企画。昨年まではご本人様の写真入りカレンダー



ダーをプレゼントさせて頂きましたが、昨秋からは「誕生日イベント」として、誕生月に入居者の希望に沿ったイベントを実施していくことになりました。ある方からは「地元の和菓子が食べたい」との希望が聞かれ、昔懐かしい和菓子を上がりながらご家族と過ごして頂いたり、「物産展へ行きたい」との希望にはスタッフと一緒に中

「入居者の希望を出来る限り実現することで、ひだまりでの生活で笑顔が沢山増えて欲しい」とそんな想いでこれからもスタッフ一同お手伝いさせて頂きたいと思



の支払いをすると生活に困難を生じる方など、医療費の支払いで困っている方は是非一度ご相談いただきたいと思

し、相談に応じます。利用にあたっては必要書類を提出していただき、適用の可否が決まります。もちろん、プライバシーは厳守します。

当院の規定に基づき、自己負担金または一部負担金が免除や減額されます。対象となる方は、ご相談の内容にもよりますが、収入がおおむね生活保護基準の一・四倍未満の方になります。他の公的制

「自助」や「互助」が社会保険構想として強く打ち出されるなか、自己責任ではなく、憲法二十五条が「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。」と定めているように、医療を受けることはすべての人に保障された権利です。

利用をご希望の方は、当院の受付や医療介護相談室にお申し出ください。ソーシャルワーカーが事情をお聞き

「無料または低額診療事業」はその権利を守る役割の一部を担っています。当院では事業開始以降、昨年十月末までで延べ七十八

帰還から約一年…頑張っています!!

山木屋すずらん班

昨年四月に避難区域解除となり、山木屋には住民が戻りました。しかし、他の地域に移住し、山木屋には戻らず新しい生活を始めた方々も多くいらっしゃいます。川俣町公式ホームページによると、平成二十二年に人口千八百八十三人(三百三十四世帯)でしたが、平成三十年一月一日現在、山木屋地区の住民登録人数は九百五十八人(三百十世帯)、そのうち居住している方は二百七十九人

す。そして、その多くが高齢者です。六年余りの避難生活は長く、戻った後に体調が悪くなる方、以前より体力がなくなっていることに愕然とする方も多くいらっしゃいます。

そのような状況の中、山木屋すずらん班は活動しています。班会場は「道の駅とんやの郷」のフロアです。血圧を測り体力チェックなどをしたら、後はお茶飲み話に花を咲かせます。「こういう集まる機会が大事なんだよな」

「うちに一人でいても誰とも話してできないからね」通りかかった知人にも「あんたも混ざっていかんしょ。」と声をかけたり、楽しく月一回の班活動を行っています。

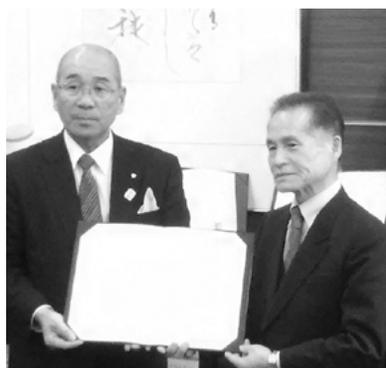


件の利用がありました。利用者の中には住所不定で車中泊をしていたところを警察に保護された方や、除染作業員の方、無保険の方、資格証明書の方、多重債務を抱えている方など、さまざまな問題を抱えている方がおり、この事業を利用することで、必要な医療を受けていただくことができました。

利用件数は年々増加していますが、さらに多くの方にこの事業を活用していただきたいと思

川俣町と地域見守り活動協定を締結しました

十二月四日、川俣町と福島医療生協は地域見守り活動協定を締結しました。高齢者や障がい者、子どもなど



だれでも安心して暮らしていけるように、自治体と事業所が協力し、見守り活動を行うものです。特別なことではなく、機関紙を配ったり、地域であったり、班会で話すときなど、声をかけ合って、何か困ったことがあれば、川俣支部の役員さんや町の担当課に連絡相談するものです。すでに、福島市、伊達市、桑折町とは締結しています。川俣支部には約二千名の組合員がいて、十一の活動班と五十の機関誌配布ルートがあり、復興住宅や山木屋での活動も行っていきます。気持ち



ちを通わせながらの安否確認が大事です。川俣町とも協力しながら、組合員の皆さんが安心して暮らし続けられるまちづくりを行っていきます。

地域で広がる健康チエック

●飯坂支部

飯坂支部では飯坂学習センターからの要請で、十一月十一日文化祭初日での健康チエックが実現しました。組合員七名職員二名で行いま

した。スタート時から徐々に参加者が増え、最終的に六十二名の方のチエックを行いました。大賑わいでした。特に足指



筋力測定が珍しがられ、何度も挑戦する子どももいました。その後、飯坂地域三包括主催の体力測定会でも健康チエックを行いました。毎月定例の健康チエックをいち店舗内で実施しています

が、その際に「学習センターでも実施していたね」と声をかけられ、活動の広がりを実感しました。これを機に、毎年文化祭での健康チエックを行っていききたいと思っています。

●もちずり支部

十月二十九日、初めてもち

ずり学習センター文化祭で健康チエックを行ないました。大雨の中、四十名の方がみそ汁の塩分チエックと足指筋力測定に参加。また、空手教室のみなさんに健康づくりチャレンジの参加をお願

いしたところ快諾ください。親子で参加し



一人暮らしでも栄養のするものき... あづま支部 かんたん調理教室

あづま支部

十二月二十二日にあづま支部で調理教室を行いました。「一人暮らしの男性高齢者は栄養のバランスなど考えないことが多い。インスタントや出来合いのもので済ませてしまうのでは...。男でも簡単にできる料理教えてもらわれないかな」とあじさい班の菅野さんが提案。「男だけでない、女だって同じ。一人暮らしだと食事は適当になる」と他の方々も加わり、この企画が誕生しました。昨年初めて開催し二回目です。

わたり病院管理栄養士の関場栄養科長がおいしいだけでなく一人暮らしの方が簡単にできるよう考えてくれたレシピは、「サバ缶カレー」「青菜と柿のサラダ」「貝たぐさんコンソメスープ」おやつは炊飯器で作った「惣菜パン(魚肉ソーセージ入り)」でした。

「サバ缶カレー美味しい!」「簡単に炊飯器でパンができるんだあ!」「みんなで作って、みんなで食べると一層おいしいんですよ。」ま



美味しい料理ができました

たやりたいね「次は何つく?」「もっと男性を誘いたいよなあ」と、もう次の調理教室へみなさんから活発な意見が出されています。よろしければ、他の支部、班でもどうですか?楽しいですよ。

●霊山支部

十一月二十三日NPO法

人りようぜん楽しもう会主催、掛田地区自治協議会後援「かけだ健康フェスティバル」が行われました。霊山支部では八名の組合員が握力、足指力などのフレイルチエックを担当しました。五十五名の参加があり、「健康を気づかってもらえた、声をかけられてうれしかった」との声も聞かれました。初めての取り組みでしたが、地域の他団体との取り組みを今後も広げられればと思います。

ちょっといい話 3

私に勇気をくれた 新年号に感謝!

渡利支部 TYさん

住んでいる地域から少し離れている所に機関紙を配達することになり、地図を手に配ってきました。ようやく一年半になりました。これまで数軒の方には手渡しできていましたが、他は郵便受けに入れることが多くなっていました。今回の新年号は思い切って一声かけて渡したいと思いました。寒いですがお体大丈夫ですか」と緊張

しながら訪問しました。二十九軒中十六軒会うことができました。吾妻おろしの寒い年末の日でしたが、今までとは違い心が温かくなりました。私に勇気をくれた新年号さんありがとう!これで少しこの地域の組合員さんつながりができたように思います。次回は、今回お会いできなかった方にもお会いできるかも?と欲張りな期待を持つ私です。

助け合いの心を大切に 班会で学習

あづま支部
ききょう班

あづま支部ききょう班は
結成して一年半余りたち
ます。七名の組合員で健康
チエックや病気にならない
ための学習、応急処置、脳
トシなど楽しい班会を続
けています。場所がなくて
カラオケ店でシユースを飲
みながら行ったこともあり
ましたが、今は仁井田の老
人福祉センターを借りてい
ます。

二月は介護保険を利用
することになっ
たメンバーの事
をきつかけに、
介護制度の学
習をしました。
吾妻東包括支
援センターの方
に来ていただ
き、介護保険の
利用の仕方や
それぞれの介
護施設の特徴、



福島市のサービスや申請の
時の諸注意などを教えて
もらいました。
「制度をある程度分かっ
てないと、いざという時に
困るよね」「Aさんは一人
暮らしだから近所で声を
かけ合うことが大事」「介
護も大事だけど医療も両
方大事、わたり病院のリハ
ビリを利用できれば」など
活発に意見が出されまし
た。Aさんの事を大事に

思って、みん
なで話し合う
優しいききょう
班です。地
域包括システ
ムって難しい
ことではな
く、こういう
地域の助け合
いが大事な
ですね。

職員募集 Uターン者・在職中の方 も歓迎します!



調理助手(パート)

勤務
○シフト制
(8:00~11:30, 13:30~17:00)
○早朝
(5:00~9:00)

正規・パート

- ◆看護師
- ◆薬剤師
- ◆放射線技師・臨床工学技士
- ◆看護助手

給与/当生協規定による(資格・経験等考慮します)
待遇/通勤手当・各種手当・各種社会保険完備、賞与年2回、制服貸与、退職金制度有
応募/電話連絡の上、履歴書(写真貼付)を下記迄郵送下さい。
☆詳しくはお問い合わせ下さい。

〒960-8141
福島県福島市渡利字中江町66
Tel.024-522-1236 担当/町田

送付先
 blanksのある方もご相談ください。

無料 法律相談会

●日時
毎月第2木曜日
13:30~15:30
※日にちは変更になる場合があります。

●場所
医療生協わたり病院内
事前申込制
Tel. 024-522-1236

●相談員
あぶくま法律事務所弁護士

INFORMATION

これからの行事

どうぞご参加ください
原発のない福島を県民大集会

◆日時/3月17日(土)
◆場所/楡葉町・天神岬スポーツ公園

みなさんからの記事を
募集しております。
趣味の作品等でも
結構です。



●お問合せ
福島医療生協組合員活動部
Tel.024-522-1236

医療生協わたり病院 無料 送迎バスをご利用下さい



当院では、患者様の通院の便宜をはかるため、無料の送迎バスを午前の診療に合わせて運行しております。予約した方を回るコースと決まった停留所を回るコースがあり、曜日によって運行する地域が決まっています。どのコースでも事前に予約した上、ご利用下さい。

決まった停留所を走るコース

月曜日 = 川俣・飯野コース
木曜日 = 川俣コース

※決まったコースを回りますが、乗車できる人数に上限がありますので、事前にお問い合わせいただくようお願いいたします。



予約した方のお宅を回るコース

月曜日A = 松川・蓬萊・清水町・伏拝・黒岩・鳥谷野
月曜日B = 小田・山田・平石・大森・永井川
月曜日C = 渡利地域
火曜日 = 大笹生・笹谷・北沢又・南沢又・泉・御山
水曜日 = 渡利地域
金曜日 = 鳥川方面(隔週) / 佐原・吉井田方面(隔週)

※場所によっては、ご希望に沿えない場合もあります。

お問い合わせ・ご予約先 福島医療生活協同組合 本部 総務課 Tel.024-522-1236

霊山の二ツ岩——霊山信仰のスタート

★ふるさとの歴史探してみませんか★ 33

蓬萊支部 菅野家弘

霊山の最高峰、東物見岩の北方尾根に、二つの大岩がそびえている。夫婦岩、陰陽岩ともよばれる二ツ岩である。

南側は高さ二十m位、巾は十m余鋭く突っ立っている。北側は高さ十五m、巾十五m(全ておおよその大きさ)、真ん中で二つに割れている。男女をあらわす自然石の道祖神がこの山中に並んでそびえている不思議さにびびくりする。

今は、岩のまわりは雑木や笹やぶで覆われているが、つい何十年前までは、地域農民の草刈り場だったから、その姿を天下に誇っていた。今でも、相馬市玉野からは容易に岩の姿を確かめられる(山中でも霊山寺跡とか、日枝神社から山頂広場への道からも)。

平安時代、霊山寺が山中に建設されるその以前から、この二ツ岩は地域住民の信仰を集めていた。



二ツ岩への道はないので訪れる人は少ない。写真(男岩の真下の矢印が人物)は、今年の元旦、雪のやぶをこいでとってきたものである。人物と比較し岩の大きさを想像していただきたい。